

令和5年度 事業報告

業務執行の概要

コロナの感染症が令和5年5月8日、5類に移行後は、ほぼ計画とおりに業務を執行することができた。

I 森林土木事業に関する技術並びに安全管理の支援

1 林業土木技術者の養成と技術の向上を図るため、公益社団法人 森林・自然環境技術教育研究センター(JAFEE)の認定を受けたプログラム等により、継続教育として各種研修会等を開催した。

(1) 施工管理技術研修会 (CPD量 4.0)

林業土木事業に携わる技術者の育成と技術力の向上を図るため、北海道森林管理局の担当官を講師として、施工管理技術研修会を北海道内5協会合同で開催した。

また、併せて林業土木工事の契約に係る北海道森林管理局への改善要望事項に対する回答を受けた。

- ・実施日：令和5年4月20日(木)
- ・場 所：ANAクラウンプラザホテル札幌(札幌市)
- ・参加者：会員12社21名

(2) 森林土木事業技術講習会 (CPD量 7.0)

高品質な施工を確保するために必要な、土木事業施工に関連する分野の知識を幅広く習得するため、有識者等を講師とした講習会を、北海道内5協会合同で開催した。

- ・実施日：令和5年4月21日(金)
- ・場 所：ANAクラウンプラザホテル札幌(札幌市)
- ・参加者：会員12社21名

(3) 森林土木技術研修会 (CPD量 4.0)

森林土木事業に携わる技術者の知識と技術の向上を目的として、(一社)日本林業土木連合協会 専務理事 堂本 整氏を講師として、研修会を開催した。

- ・実施日：令和5年7月21日
- ・場 所：函館アリーナ 多目的室A
- ・参加者：会員9社19名

(4) 技術者現地検討会（CPD 量 4.0）を 10 月 25 日(水)に大沼国際セミナーハウスにて室内検討会を開催した。

12 社 17 名が参加。

室内現場検討として、(株)石井組 海野 忠嗣氏から「現場内への Wi-Fi エリア化整備と遠隔臨場試験への取組について」と題して発表があり、講師として北海道森林管理局森林整備第二課長・森林整備第二課設計指導官・計画保全部専門官（災害調整担当）から講演

2 労働災害の未然防止を図るための安全活動

(1) 現場安全パトロールの実施

技術・安全委員会において、労働災害未然防止の観点から、現場代理人等の安全意識、安全管理技術の向上と定着に資するため、現場安全パトロールを行い、労働安全衛生規則等関係法令の遵守状況等を点検・確認するとともに、現場作業従事者に対して指導を行った。

[第 1 回パトロール]

- ・実施日：令和 5 年 7 月 25 日（火）～26 日（水）
- ・場 所：① 登別地区（グランドホテル裏）治山工事
： 鈴木中川建設（株）施工
- ② 二股川（549 林班の沢）治山工事
： （株）石井組 施工
- ③ 大峯地区災害関連緊急工事
： 工藤建設（株）施工

[第 2 回パトロール]

- ・実施日：令和 5 年 10 月 18 日（水）
- ・場 所：濁川林道改良工事
： （株）大森組 施工

(2) その他

林業土木事業の実施における労働災害を未然に防止するため、節目で安全対策の徹底について注意喚起を行うとともに

に、(一社)林道安全協会や林災防函館分会が主催する講習会等への参加案内を行った。

また、林災防函館分会が実施する、チェーンソーや刈払機に関する安全衛生教育(講習会)への参加案内を行った。

3 林業土木・木製構造物の経年変化に関する調査

木製構造物の活用促進に資することを目的として、林土連が実施する木製構造物の経年変化に係る調査に協力しているところであるが、平成22年度より対象箇所は前回調査後5年を経過した3回目の調査である。

今年度は1箇所において木製構造物の現状を調査し、林土連へ報告済みである。

- ・実施日：令和5年10月11日

- ・調査地：渡島森林管理署管内（八雲町字大関）

平成22年度施工の「夏路ふ化場線林道新設工事」において施工された木製側溝を対象として、実施。

II 山地災害防止等の社会貢献活動の実施

1 ボランティア活動の実施

檜山森林管理署の「五稜郭保安林」は江戸時代末期に箱館戦争の舞台となり、現在は道南の観光の名所になっている五稜郭の周辺にも国有林が存在しています。

この国有林は、五稜郭の築造時にアカマツなどを植栽したことを端緒とし、その後、風致・保健保安林に指定され、散歩や憩いの場として多くの市民に親しまれていますが、この保安林沿いには、ゴミの不法投棄等防ぐために、森林管理署が木製の防護柵を設置しており昨年度までの2年間にわたり、保護塗料塗布を実施した際、横板取付け金具の木ネジ(鉄ネジ)に錆の進行により脱落・中折れが数多く見受けられたことから、当協会は森林管理署から補修依頼があり、防護柵の手入れと周辺環境整備を行った。

- ・実施日：令和5年6月16日（金）

- ・参加者：檜山森林管理署3名（小笠原署長外）

会員企業24社46名、事務局2名

2 緑化事業の推進

(1) 「北海道森づくりフェスタ 2023」への協賛

北海道森林管理局、北海道、（公社）北海道森と緑の会
他主催による「木育を通じた道民との協働による森林づくり」を推進し、「森づくり」や「木づかい」の普及啓発に取り
組む趣旨に賛同し協賛を行った。

(2) 緑の募金活動と寄付を行った。

3 今後の予定

集中豪雨等により国有林内で山地災害、施設災害塔が発生し、
森林管理署等から派遣要請があった場合は、国有林防災ボランテ
ィア協定に基づき被害状況等の調査に積極的に協力する。

III 優良工事従事者等表彰の実施

3月7日に開催した第50回定時総会において、以下のとおり
表彰を行った。

(1) 林業土木工事従事者表彰

- ・銅賞（株）石井組 海野 忠嗣 氏
- ・銅賞 鈴木中川建設（株） 細川 俊之 氏
- ・銅賞 藤信建設（株） 本間 満 氏

(2) 優良工事従事者表彰

① 林野庁長官賞受賞工事施工

- ・治山部門 戸沼岩崎建設(株) 梅木 義彦 氏
- ・林道部門 (株)石井組 石井 高志 氏

② 北海道森林管理局長賞受賞工事施工

- ・治山部門 工藤建設(株) 水島 新也 氏
- ・林道部門 田島緑地前川コルボラッション(株)
西谷 章 氏

IV 各種会議等の開催

(1) 第50回定時総会

令和5年3月7日（火）ホテル函館ロイヤルにおいて開催

(2) 理事会（役員会）

- ① 第1回理事会 2月14日（火）協会会議室において開催
第1回林土連理事会の審議概要等について報告するととも

に、第50回定時総会に提案する議案等について審議した。

なお、同日、理事会開催に先立って、協会監事による会計経理処理状況等についての監査を実施した。

② 臨時理事会 3月7日（火）ホテル函館ロイヤルにおいて開催。

当日開催の定時総会の運営方法等についての最終打合せ等を実施した。

(3) 技術・安全委員会 5月22日（月）協会会議室において開催

令和5年度の事業として計画している、2回の現場安全パトロールと技術者現地検討会の開催に向けた細部打合せ、発注関係を巡る情勢等について協議を行った。

(4) 林土連関連会議等

① 林土連定時総会、林土連懇話会総会 2月16日（木）ルポール麴町で開催

戸沼会長、治山・林道工事コンクール林野庁長官賞受賞者、林土連会長賞受賞者、事務局長ら4名が出席した。

② 林土連理事会

・ 第1回理事会 1月27日（金）日本海運会館で開催
会長、事務局長出席

・ 第2回理事会 9月5日（火）日本海運会館で開催
会長、事務局長出席

③ 事務局長会議 9月6日（水）三会堂ビルで開催
事務局長出席

(5) 林野庁(北海道森林管理局)関連会議等

① 治山・林道工事コンクール林野庁長官賞表彰式

2月16日（木）林野庁で開催

治山部門：戸沼岩崎建設(株)戸沼淳代表取締役社長、

林道部門：(株)石井組 石井眞一代表取締役、事務局長出席

② 治山・林道工事コンクール北海道森林管理局長賞表彰式

3月1日（水）北海道森林管理局で開催

工藤建設(株) 出席

田島緑地コラボレーション(株) 出席

(6) その他主な会議・行事等

① 函館事務所年頭挨拶 令和5年1月13日(金)

② 道南地方林業人新年恒例会 中止

③ 林道交通安全森林技術講習会(CPD量4.0)

④ 協会三役会議

4月4日(火)協会事務室で開催

戸沼会長、石井・伊関副会長、事務局長が出席し、事業の発注見通し、会議・研修会の開催、当面の行事予定等について意見交換、打ち合わせを実施した。

⑤ 函館事務所挨拶廻り

4月4日(火)事務所を訪問して実施。

会長、両副会長、事務局長により、関係所長へ年度当初の挨拶を行った。

⑥ 函館地区3森林管理署及び北海道森林管理局へ挨拶回り

4月12日(水)北海道森林管理局へ年度当初の挨拶を行った。

会長、両副会長、事務局長により、森林管理署長並びに北海道森林管理局長へ年度当初の挨拶を行った。